

総合政策課長の仕事宣言！

総合政策課長 松 雪 努

1. 基本姿勢

総合政策課は、総合計画やまち・ひと・しごと創生総合戦略の策定及び進行管理、重要事項の調査研究や企画立案・調整・進行管理などを総合的に推進していく課です。

関係する各課と十分な意見交換や意思疎通を行いながら、効果的な施策、事業構築を図り、将来都市像「住みたくなるまち鳥栖」の実現のために次の各事業に取り組んでいきます。

- 第6次鳥栖市総合計画後期基本計画の着実な推進
- “鳥栖発”創生総合戦略のPDCAサイクル手法による進行管理及び戦略に位置付けた事業の構築
- 公共施設等総合管理計画の策定
- 国家戦略特区の指定に向けた取り組み
- 九州国際重粒子線がん治療センターの事業推進、PR、資金収集活動
- 筑後川流域クロスロード協議会、グランドクロス広域連携協議会等を中心として、広域連携事業の実施及び新たな事業の検討
- 課題解決型行政改革の推進

2 平成28年度 課（室・局）における重点施策

- 公共施設マネジメントを行います〔6－4〕
- 地域特性を活かした魅力ある拠点の形成を図ります〔1－4〕
- 地域間交流・広域連携の取組を進めます〔6－5〕
- 第6次鳥栖市総合計画後期基本計画の着実な推進を図ります

3 重点事業における具体的方針

●公共施設マネジメントを行います〔6-4〕

平成28年度早々に公共施設白書（仮称）を策定・公表し、今年度中に公共施設等総合管理計画の策定を行います。

〔目標値〕資産老朽化比率

〔平成28年度〕（現状値）57.9% ⇒平成28年度末 現状値以下

〔スケジュール〕

4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
白書作成・公表	計画策定準備作業	計画素案策定	計画策定

●地域特性を活かした魅力ある拠点の形成を図ります〔1-4〕

九州国際重粒子線がん治療センターを誘致した地元自治体の役割として、事業推進、資金収集活動、PR活動を積極的に行っていきます。

〔目標値〕新鳥栖駅利用者数

〔平成28年度〕（現状値）2,470人⇒（平成28年度末）3,212人

〔5年後〕（現状値）2,470人 ⇒（平成32年度）6,180人

〔スケジュール〕

4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
資金収集活動・PR 補助金支出	資金収集活動・PR	資金収集活動・PR	資金収集活動・PR

●地域間交流・広域連携の取組を進めます〔6-5〕

筑後川流域クロスロード協議会、グランドクロス広域連携協議会を中心として現在実施している事業の確実な実施と住民サービスの向上につながるような新たな事業の検討を行っていきます。

〔目標値〕広域連携事業数

〔5年後〕（現状値）10事業⇒（平成32年度）12事業

〔スケジュール〕

4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
担当者会議 担当課長会議	総会	新規事業の検討	新規事業の検討

●第6次鳥栖市総合計画後期基本計画の着実な推進を図ります

平成28年度は後期基本計画スタートの年であり、計画の着実な推進を図るための進行管理を行っていきます。将来都市像「住みたくなるまち鳥栖ー“鳥栖スタイル”の確立ー」の実現のため、問題意識の全体的な共有を図るとともに、対応策について調整を図っていきます。

〔目標値〕平成32年度 目標人口75,000人

〔スケジュール〕

4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
事務事業個票作成	次年度取組の検討	次年度取組の検討	事務事業点検作業